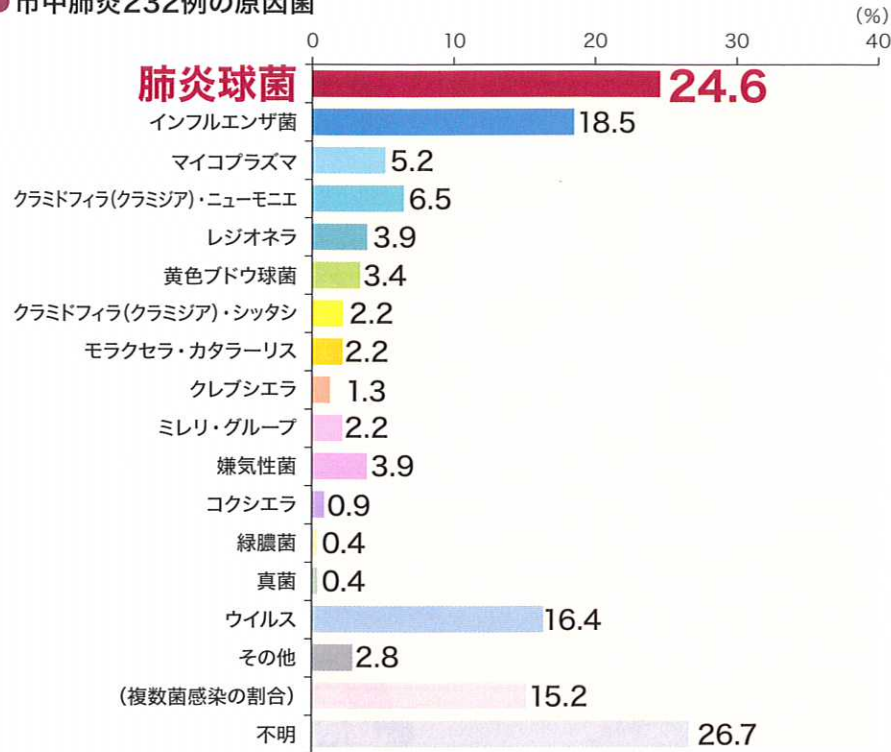


なぜ、予防接種が大切なのでしょう？

日常でかかる肺炎で一番多い原因菌は、肺炎球菌です¹⁾。

● 市中肺炎232例の原因菌

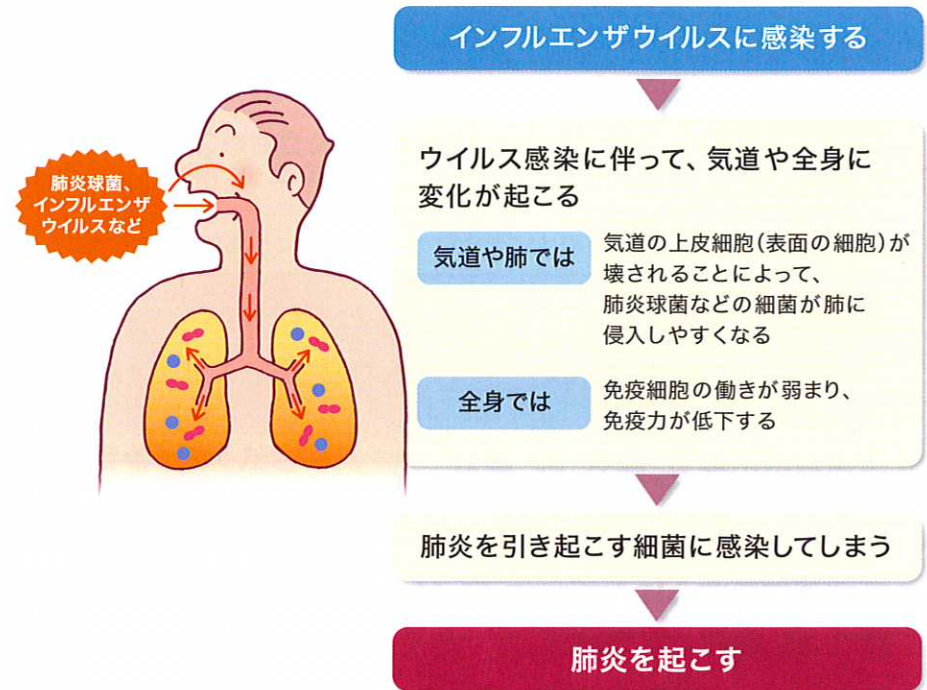


1) 日本呼吸器学会. 成人市中肺炎診療ガイドライン. 2007: 15. より作図

肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぐためのワクチンです。

インフルエンザも、肺炎を起こすきっかけになることがあります。

● インフルエンザが細菌感染による肺炎を引き起こすしくみ



インフルエンザをきっかけに感染に対する抵抗力が弱まり、そこに細菌感染を起こすことで、肺炎にかかることがあります。そこで、インフルエンザワクチンでインフルエンザを予防することも、肺炎予防につながります。